

4月は転勤等に伴い、職場等環境の変化、初めての業務（職種転換等）に就くなどいろいろな出来事が発生する時期でもあります。「心の病」はうつ病がもつとも多いとされています。事業主さん、また上司等の皆さんは、①部下の労働の状態をチェック、②部下の心の状態をチェック、③よくみて・声かけ・よく聴いて・よくつなぐ、④とにかく職場のコミュニケーションを、に心がけていただき、精神障害等事案の発生防止をお願いします。

また、労働時間等の管理をしていただき、脳・心臓疾患の発生、負傷災害、その他疾病（腰痛等）の発生防止にもご尽力くださるよう、重ねてお願いします。

平成21年労働災害発生状況（速報）

北署管内の死亡災害は9件発生

死亡、休業災害ともに前年より減少

厚生労働省発表の平成21年（1月～12月）の全国の死亡災害は平成22年2月7日付の速報によると、1,015人（前年同期1,236人）で前

年同期比約18%（以下、パーセンテージはすべて前年同期比）の減少となった。

死亡災害及び休業4日以上の死傷災害発生状況は、平成21年12月末日付の速報によると82、849人（前年同期94、955人）で、約13%の減少となった。

また、愛知労働局管内における平成21年の労働災害発生状況をみると、平成22年1月7日付の速報によると、死亡災害は48人（前年同期82人）で約40%の減少となった。休業4日以上の災害は5、649人（前年同期6、481人）で約13%の減少となった。

また、名古屋北労働基準監督署管内の事業場において発生した労働災害は次の表の通りです。

本年2月末までに報告されている死亡災害は9人（前年同期12人）で約25%の減少、また、休業

名古屋北労働基準監督署管内労働災害発生状況

（平成22年2月末現在・旧年発生分）

業種	21年発生件数	20年同期	業種	21年発生件数	20年同期
小計	190(1)	252(1)	土石採取業	1	1
食品製造業	42	34	建設業	78	92(5)
繊維工業・繊維製品製造業	3	2	道路旅客運送業	46(1)	30(1)
木材木製品・木製家具製造業	4	12	道路貨物運送業	84(4)	107(3)
紙加工品製造業・印刷製本業	32	29	陸上貨物取扱業	22	33
化学工業	6	17	商業	135(2)	153(1)
窯業・土石製品製造業	4	14	金融・広告業	18	26
鉄鋼業・非鉄金属製造業	7	6	保健衛生業	22	33
金属製品、金属家具製造業	43(1)	63	接客娯楽業	76	71
一般機械器具製造業	11	15	清掃業	40	31(1)
電気機械器具製造業	8	19(1)	ビルメンテナンス業	34	61
輸送用機械器具製造業	8	12	その他の事業	123(1)	144
その他の製造業	22	29	合計	869(9)	1034(12)

() 内は死亡者数を外数で表す。

4日以上の災害は869人（前年同期1,034人）で約16%の減少となった。